要請番号（NJ30917B11）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G124 野球		日系	交替 4代目	2年	・2018/1 ・2018/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

クリチーバ日伯文化援護協会

2）配属機関名（日本語）

クリチーバ日伯文化援護協会 日系クラブ
日系社会

3）任地（ パラナ州クリチーバ市 ） JICA事務所の所在地（ サンパウロ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

約2万人の日系人が住むパラナ州クリチーバ市は都市計画で優れた成果をだしており、極めて効率的な公共交通システムを有している。同協会は日系社会の文化、福祉、スポーツの公的中枢機関としての役割を果たしており、会員数は約800家族。主な活動は文化活動(日本語講座、茶道、華道、日本舞踊、和太鼓等、更に移民祭、春祭り、芸能祭等)、社会福祉(学生寮運営、介護施設支援。体育活動:運動会、野球、ソフトボール、テニス、ゴルフ、卓球、ゲートボール等)を実施している。現在は野球の日系社会青年ボランティア(NJV)1名・ソフトボールNJV1名(共に2018年6月まで)が活動中である。年間事業予算は約30万米ドル。

【要請概要】

1）要請理由・背景

クリチーバの野球・ソフトボールは、適切な指導者が不在だったことから、戦前・戦後の古い日本野球のままで練習方法などが旧態依然のもので、選手の技量も低い。日本の最新の野球理論と基本に忠実な技術指導の基に、選手育成と指導経験の浅い若年のコーチの技術向上を図るべく、日系社会青年ボランティア(NJV)の派遣要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

現地の指導者と共に、主に以下の活動を行う。
1.選手の技術力(走攻守全般、投手力)向上のための指導。
(練習:火-木曜日の14-22時、土曜日の8時半-18時半、日曜日の8-12時)
2.指導者に対する指導技術向上のためのサポート。(特に新人・若年のコーチ・監督)
3.必要とあれば大会等の引率を行う。
4.各種イベントへの参加・協力を行う。
5.その他、配属先が必要と認め依頼することを実施する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

グラウンド2面、屋内バッティング練習場、野球用具一式等

4）配属先同僚及び活動対象者

野球部長:非日系男性、50歳代

コーチ:3名(日系人男性、20歳代2名、50歳代1名)
指導対象者:5-14歳の青少年70名(約8割が日系人)

主に活動ではポルトガル語を使用する。

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ポルトガル語	ポルトガル語	

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：指導者の支援が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（西岸海洋性気候）　気温：（0～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　通話可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

日本体育協会スポーツ指導者資格があると良い

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.